

城下を彩る伝統



11月3日、秋晴れのもと「ひこねの城まつりパレード」が開催されました。パレードでは、スペシャルゲストの渡辺大さんが率いる「井伊直政公行列」や、江戸時代の衣装に身を包んだ参加者たちが、マーチングバンドの壮大な演奏に合わせて城下町を華やかに練り歩き、沿道の観客を楽しませました。ひこにゃんなど人気キャラクターも登場し、会場は大いに盛り上がりしました。

第72回 ひこねの城まつりパレード



校内オーディションの結果、城東小学校のマーチングバンドの指揮者に選ばれたという6年生の臼居陽莉さんは、リズムに合わせた行進を意識して練習を重ねてきました。5年生の頃から昼休みにも練習をしてきたといいます。「たくさんの声援に緊張したけど、すごくうれしかった。」と話されていました。

木俣守勝役として出演された川崎昌亮さんは、世界遺産検定を取得されたそうです。「甲冑姿で城下町を歩く貴重な体験ができ、とても気持ちよかった。これからも彦根城の世界遺産登録を応援したい。」と話されていました。

ゆだいのひろば



今年も大盛況！ 交流都市と彦根の 観光と物産展

Interview

鹿児島市職員の小山田さんにお話を聞きました。

物産展をきっかけに、鹿児島市を知ってほしい

交流連携協定を締結し、物産展という場に呼んでいただきすごく嬉しいです。今回鹿児島市からは「鹿児島ソーセージ工房カルスコ」と「黒毛姫牛専門店姫ファーム」の2店舗が初出展となりましたが、「黒豚」も「黒毛姫牛」も、鹿児島市が誇る魅力ある特産品です。この機会に彦根市の皆さんにも知っていただき、ぜひ鹿児島市に興味を持っていただきたいです。

これからも交流を続けて仲を深められたら

せっかくこういう機会をいただいたので、今後も物産展に限らず交流を深めていけたらと思います。これからも、機会があればぜひ、参加したいです。

ゆだいのひろば

10月31日から11月3日にかけて、毎年恒例の「観光と物産展」が開催されました。長年参加している姉妹都市の高松市、親善都市の水戸市・佐野市をはじめ、彦根市と関わりの深い市町が全国から参加しました。今年1月に交流連携協定を締結した鹿児島市も新たに加わり、各地の特産品や魅力が紹介され、にぎわいあふれる4日間となりました。

ぜひ鹿児島市にも
お越しください！



鹿児島市 産業支援課
小山田 健人 さん



4日間で15,151人が物産展を訪れ、行列ができる店舗もありました。お客さんからは、「昨年食べたあゆの塩焼きがおいしくて今年も来ました。黒豚のソーセージも買って満足です。また来年も来たいです」との声も聞かれ、各地の特産物を味わえる、活気ある4日間となりました。